

※記載例（工程表は、契約締結時に提出したものを活用しても結構です。）

別記(第13条関係)
第1号

— 予定工程
— 実施工程

【条件の確認(その1)】
請求時点で、工期の2分の1を経過しているか。

工 程 表

工事番号 工事名	27道改〇〇号 道路改良舗装工事		工期	平成27年4月10日 から 平成27年11月30日 まで		請負人	住所 銚田市銚田〇〇-〇 商号又は名称 (株)〇〇建設 氏名 〇〇 〇〇 印																				
路線河川等名 工事場所	銚田市 〇〇 地内		請負代 金額	54,000,000 円																							
項目	単 位	数 量	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		摘要
			10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	
共通仮設工	式	1																									
道路土工	m	220																									
石・ブロック積工	m ²	251																									
法面工	m ²	280																									
排水構造物工	m	438																									
カルバート工	m	14.7																									
舗装工	式	1																									
縁石工	m	434																									
区画線工	m	545																									
防護柵工	m	231																									

予定工程（黒線）
全体の予定工程に対する、報告時点（10月1日）での予定工程の割合を、様式第2号の②に記載する。

予定工程（朱線）
全体の予定工程に対する、報告時点（10月1日）までに実施した工程の割合を、様式第2号の③に記載する。

【条件の確認(その2)】
工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている作業が行われているか。
予定工程（黒線）に実施工程（朱線）が対応しているか。
※予定工程に変更が生じている場合は、変更後の工程表により確認すること。

工期の2分の1